

2024年3月期 第2四半期(中間期)

決算説明資料

【目次】

I 2024年3月期 第2四半期(中間期) 決算の概況

1. 損益状況	単		1
	連		2
2. 業務純益	単		2
3. 利鞘	単		3
4. 有価証券関係損益	単		3
5. ROE	単		3
6. 自己資本比率(国内基準)	単・連		4
7. 有価証券の評価損益	単・連		4

II 貸出金等の状況

1. 貸倒引当金等の状況	単・連		5
2. 金融再生法開示債権	単・連		5
3. 金融再生法開示債権の保全状況	単・連		6
<<参考>>金融再生法開示債権と	単		6
<<参考>>リスク管理債権の状況			
4. 業種別貸出状況等			
① 業種別貸出金	単		7
② 業種別金融再生法開示債権	単		7
(除く正常債権)			
③ 個人ローン残高	単		8
④ 中小企業等貸出金等	単		8
5. 預金等、貸出金の残高	単		8
6. 預り資産の残高	単		8

I 2024年3月期 第2四半期（中間期）決算の概況

1. 損益状況【単体】

（単位：百万円）

	2024年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期比	2023年3月期 第2四半期
業 務 粗 利 益	22,236	△ 278	22,514
（ 除 く 債 券 関 係 損 益 ）	（ 24,245 ）	（ △ 8,880 ）	（ 33,125 ）
国 内 業 務 粗 利 益	18,995	△ 829	19,824
（ 除 く 債 券 関 係 損 益 ）	（ 20,798 ）	（ △ 5,344 ）	（ 26,142 ）
資 金 利 益	17,567	4	17,563
役 務 取 引 等 利 益	3,210	69	3,141
そ の 他 業 務 利 益	△ 1,782	△ 903	△ 879
国 際 業 務 粗 利 益	3,241	551	2,690
（ 除 く 債 券 関 係 損 益 ）	（ 3,446 ）	（ △ 3,536 ）	（ 6,982 ）
資 金 利 益	994	△ 2,177	3,171
役 務 取 引 等 利 益	122	△ 49	171
そ の 他 業 務 利 益	2,124	2,776	△ 652
経 費 （ 除 く 臨 時 処 理 分 ）	16,039	156	15,883
人 件 費	8,167	120	8,047
物 件 費	6,919	97	6,822
税 金	953	△ 60	1,013
実 質 業 務 純 益（注2）	6,197	△ 433	6,630
コ ア 業 務 純 益（注3）	8,205	△ 9,036	17,241
コ ア 業 務 純 益（除く投資信託解約損益）	7,517	△ 7,537	15,054
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額（注4）①	-	-	-
業 務 純 益	6,197	△ 433	6,630
う ち 債 券 関 係 損 益 ②	△ 2,008	8,602	△ 10,610
臨 時 損 益	678	△ 861	1,539
不 良 債 権 処 理 費 用 ③	879	368	511
う ち 貸 出 金 償 却	833	305	528
うち個別貸倒引当金純繰入額（注4）	-	-	-
貸 倒 引 当 金 戻 入 益（注4）④	190	190	0
償 却 債 権 取 立 益 ⑤	247	38	209
株 式 等 関 係 損 益 ⑥	475	△ 1,060	1,535
株 式 等 売 却 益	1,743	173	1,570
株 式 等 売 却 損	791	760	31
株 式 等 償 却	476	472	4
そ の 他 臨 時 損 益	643	338	305
経 常 利 益	6,875	△ 1,295	8,170
特 別 損 益	△ 172	△ 127	△ 45
う ち 固 定 資 産 処 分 損 益	△ 26	10	△ 36
う ち 子 会 社 清 算 益	-	△ 17	17
う ち 減 損 損 失	145	119	26
税 引 前 中 間 純 利 益	6,703	△ 1,421	8,124
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	1,681	70	1,611
法 人 税 等 調 整 額	406	△ 478	884
中 間 純 利 益	4,616	△ 1,012	5,628
有 価 証 券 関 係 損 益 ②+⑥	△ 1,532	7,543	△ 9,075
与 信 関 係 費 用 ①+③-④-⑤	440	139	301

（注）1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 実質業務純益＝コア業務純益＋債券関係損益

3. コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－債券関係損益

4. 一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金純繰入額の合計額が取崩超過となりましたので、取崩超過額を「臨時損益」の貸倒引当金戻入益に計上しております。

【連結】

＜連結損益計算書ベース＞

(単位:百万円)

	2024年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期比	2023年3月期 第2四半期
連 結 粗 利 益	23,262	△ 197	23,459
資 金 利 益	18,520	△ 2,087	20,607
役 務 取 引 等 利 益	4,400	16	4,384
そ の 他 業 務 利 益	341	1,873	△ 1,532
うち 債 券 関 係 損 益	△ 2,008	8,602	△ 10,610
営 業 経 費	16,745	△ 189	16,934
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	-	38	△ 38
不 良 債 権 処 理 費 用	883	128	755
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	32	32	-
株 式 関 係 損 益	475	△ 1,060	1,535
そ の 他	1,329	△ 94	1,423
経 常 利 益	7,470	△ 1,296	8,766
特 別 損 益	△ 166	△ 127	△ 39
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	7,304	△ 1,423	8,727
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	1,911	22	1,889
法 人 税 等 調 整 額	435	△ 433	868
中 間 純 利 益	4,957	△ 1,012	5,969
親会社株主に帰属する中間純利益	4,957	△ 1,012	5,969
有 価 証 券 関 係 損 益	△ 1,532	7,543	△ 9,075
与 信 関 係 費 用	603	96	507

(注) 連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+信託報酬+(役務取引等収益-役務取引等費用)
+(その他業務収益-その他業務費用)

(連結対象会社数)

(単位:社)

連 結 子 会 社 数	8	0	8
持 分 法 適 用 会 社 数	—	—	—

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	2024年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期比	2023年3月期 第2四半期
実 質 業 務 純 益	6,197	△ 433	6,630
職 員 一 人 当 たり (千 円)	3,206	△ 158	3,364
コ ア 業 務 純 益	8,205	△ 9,036	17,241
職 員 一 人 当 たり (千 円)	4,245	△ 4,502	8,747
業 務 純 益	6,197	△ 433	6,630
職 員 一 人 当 たり (千 円)	3,206	△ 158	3,364

(注) 職員数は中間期末日在職人員(出向者を除く)を採用しております。

3. 利鞘【単体】

(全店)

(単位:%)

	2024年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期比	2023年3月期 第2四半期
資 金 運 用 利 回 (A)	0.94	0.08	0.86
貸 出 金 利 回	1.11	0.20	0.91
有 価 証 券 利 回	1.09	△ 0.16	1.25
資 金 調 達 原 価 (B)	0.81	0.14	0.67
預 金 等 利 回	0.09	0.05	0.04
外 部 負 債 利 回	0.55	0.31	0.24
総 資 金 利 鞘 (A)－(B)	0.13	△ 0.06	0.19

(国内業務部門)

(単位:%)

	2024年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期比	2023年3月期 第2四半期
資 金 運 用 利 回 (A)	0.68	△ 0.02	0.70
貸 出 金 利 回	0.82	0.02	0.80
有 価 証 券 利 回	0.93	△ 0.11	1.04
資 金 調 達 原 価 (B)	0.56	△ 0.04	0.60
預 金 等 利 回	0.00	0.00	0.00
外 部 負 債 利 回	△ 0.01	△ 0.01	0.00
総 資 金 利 鞘 (A)－(B)	0.12	0.02	0.10

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位:百万円)

	2024年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期比	2023年3月期 第2四半期
債 券 関 係 損 益 (A)	△ 2,008	8,602	△ 10,610
売 却 益	1	△ 258	259
償 還 益	－	－	－
売 却 損	1,996	△ 8,839	10,835
償 還 損	－	－	－
償 却	13	△ 22	35
株 式 関 係 損 益 (B)	475	△ 1,060	1,535
売 却 益	1,743	173	1,570
売 却 損	791	760	31
償 却	476	472	4
有 価 証 券 関 係 損 益 (A)＋(B)	△ 1,532	7,543	△ 9,075

5. ROE【単体】

(単位:%)

	2024年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期比	2023年3月期 第2四半期
実 質 業 務 純 益 ベ ー ス	4.63	△ 0.40	5.03
コ ア 業 務 純 益 ベ ー ス	6.13	△ 6.95	13.08
業 務 純 益 ベ ー ス	4.63	△ 0.40	5.03
中 間 純 利 益 ベ ー ス	3.45	△ 0.82	4.27

(注) 算定方法は、以下のとおりです。なお、純資産の部合計は、新株予約権を控除しております。

$$\frac{\text{実質業務純益、コア業務純益、業務純益 又は 中間純利益}}{(\text{期首純資産の部合計} + \text{中間期末純資産の部合計}) \div 2} \times \frac{365}{183} \times 100$$

6. 自己資本比率(国内基準)

自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(2006年金融庁告示第19号)に定められた算式に基づき算出しております。

なお、当行は国内基準を適用しており、自己資本比率規制(第1の柱)に関する告示(2006年金融庁告示第19号)の一部改正に伴い、2014年3月末よりバーゼルⅢ基準にて自己資本比率を算出しております。

また、信用リスク・アセットの算出においては標準的手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては粗利益配分手法を採用しております。

【単体】

(単位:百万円、%)

	2023年9月末	2023年3月末比	2023年3月末
1. 自己資本比率 (2/3)	8.52	△ 0.08	8.60
2. 単体における自己資本の額	237,991	1,992	235,999
3. リスク・アセットの額	2,790,765	47,267	2,743,498
4. 単体総所要自己資本額	111,630	1,891	109,739

【連結】

(単位:百万円、%)

	2023年9月末	2023年3月末比	2023年3月末
1. 連結自己資本比率 (2/3)	9.03	△ 0.07	9.10
2. 連結における自己資本の額	254,316	2,349	251,967
3. リスク・アセットの額	2,815,826	49,162	2,766,664
4. 連結総所要自己資本額	112,633	1,967	110,666

7. 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的の債券	償却原価法
子会社株式等及び関連会社株式	原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)

(2) 評価損益

(単位:百万円)

【単体】	2023年9月末					2023年3月末			2022年9月末		
	評価損益					評価損益			評価損益		
	2023年 3月末比	2022年 9月末比	評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損	
満期保有目的の債券	△514	△682	△514	—	514	168	168	—	—	—	—
その他有価証券	31,601	11,269	17,576	77,093	45,492	20,332	57,350	37,018	14,025	52,087	38,061
株式	75,726	20,808	28,016	76,333	607	54,918	56,741	1,823	47,710	49,968	2,257
債券	△23,510	△9,014	△11,172	82	23,592	△14,496	209	14,705	△12,338	283	12,622
その他	△20,613	△524	732	678	21,292	△20,089	399	20,489	△21,345	1,834	23,180
合計	31,087	10,587	17,062	77,093	46,006	20,500	57,519	37,018	14,025	52,087	38,061
株式	75,726	20,808	28,016	76,333	607	54,918	56,741	1,823	47,710	49,968	2,257
債券	△24,024	△9,697	△11,686	82	24,106	△14,327	377	14,705	△12,338	283	12,622
その他	△20,613	△524	732	678	21,292	△20,089	399	20,489	△21,345	1,834	23,180

(注)「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額と取得原価との差額を計上しております。

(単位:百万円)

【連結】	2023年9月末					2023年3月末			2022年9月末		
	評価損益					評価損益			評価損益		
	2023年 3月末比	2022年 9月末比	評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損	
満期保有目的の債券	△514	△682	△514	—	514	168	168	—	—	—	—
その他有価証券	32,329	11,463	17,856	77,821	45,492	20,866	57,885	37,019	14,473	52,535	38,062
株式	76,453	21,001	28,296	77,060	607	55,452	57,276	1,824	48,157	50,416	2,258
債券	△23,510	△9,014	△11,172	82	23,592	△14,496	209	14,705	△12,338	283	12,622
その他	△20,613	△524	732	678	21,292	△20,089	399	20,489	△21,345	1,834	23,180
合計	31,814	10,780	17,341	77,821	46,006	21,034	58,054	37,019	14,473	52,535	38,062
株式	76,453	21,001	28,296	77,060	607	55,452	57,276	1,824	48,157	50,416	2,258
債券	△24,024	△9,697	△11,686	82	24,106	△14,327	377	14,705	△12,338	283	12,622
その他	△20,613	△524	732	678	21,292	△20,089	399	20,489	△21,345	1,834	23,180

(注)「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、連結貸借対照表価額と取得原価との差額を計上しております。

Ⅱ 貸出金等の状況

1. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位: 百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
貸 倒 引 当 金	14,913	△ 437	△ 655	15,350	15,568
一 般 貸 倒 引 当 金	7,590	△ 389	△ 614	7,979	8,204
個 別 貸 倒 引 当 金	7,323	△ 47	△ 41	7,370	7,364

【連結】

(単位: 百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
貸 倒 引 当 金	17,106	△ 408	△ 802	17,514	17,908
一 般 貸 倒 引 当 金	7,949	△ 386	△ 633	8,335	8,582
個 別 貸 倒 引 当 金	9,157	△ 21	△ 168	9,178	9,325

2. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位: 百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
金融再生法開示債権					
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,268	173	309	5,095	4,959
危 険 債 権	28,485	△ 1,003	△ 2,244	29,488	30,729
要 管 理 債 権	22,512	△ 3,575	△ 4,425	26,087	26,937
三月以上延滞債権 (注2)	209	△ 165	112	374	97
貸出条件緩和債権 (注2)	22,302	△ 3,410	△ 4,538	25,712	26,840
小 計 (A)	56,265	△ 4,405	△ 6,362	60,670	62,627
正 常 債 権	3,414,374	60,897	60,368	3,353,477	3,354,006
(注1) 合 計	3,470,639	56,491	54,006	3,414,148	3,416,633

(単位: %)

	2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
構 成 比					
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.15	0.01	0.01	0.14	0.14
危 険 債 権	0.82	△ 0.04	△ 0.07	0.86	0.89
要 管 理 債 権	0.64	△ 0.12	△ 0.14	0.76	0.78
三月以上延滞債権 (注2)	0.00	△ 0.01	0.00	0.01	0.00
貸出条件緩和債権 (注2)	0.64	△ 0.11	△ 0.14	0.75	0.78
小 計	1.62	△ 0.15	△ 0.21	1.77	1.83
正 常 債 権	98.37	0.15	0.21	98.22	98.16

【連結】

(単位: 百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
金融再生法開示債権					
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,746	51	134	5,695	5,612
危 険 債 権	28,501	△ 1,008	△ 2,256	29,509	30,757
要 管 理 債 権	22,512	△ 3,575	△ 4,426	26,087	26,938
三月以上延滞債権 (注2)	209	△ 165	112	374	97
貸出条件緩和債権 (注2)	22,302	△ 3,410	△ 4,538	25,712	26,840
小 計 (B)	56,759	△ 4,534	△ 6,549	61,293	63,308
正 常 債 権	3,411,062	62,777	63,092	3,348,285	3,347,970
(注1) 合 計	3,467,821	58,242	56,542	3,409,579	3,411,279

(単位: %)

	2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
構 成 比					
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.16	0.00	0.00	0.16	0.16
危 険 債 権	0.82	△ 0.04	△ 0.08	0.86	0.90
要 管 理 債 権	0.64	△ 0.12	△ 0.14	0.76	0.78
三月以上延滞債権 (注2)	0.00	△ 0.01	0.00	0.01	0.00
貸出条件緩和債権 (注2)	0.64	△ 0.11	△ 0.14	0.75	0.78
小 計	1.63	△ 0.16	△ 0.22	1.79	1.85
正 常 債 権	98.36	0.16	0.22	98.20	98.14

(注) 1. 金融再生法に基づき、与信額(貸出金・外国為替・支払承諾見返・未収利息・仮払金(貸出金に準ずるもの)及び銀行保証付私募債)を対象とし債務者単位で区分しております。

2. 「要管理債権」の内訳として、銀行法の「リスク管理債権」の区分である「三月以上延滞債権」と「貸出条件緩和債権」を記載しております。

3. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位:百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
保 全 額 (C)	36,271	△ 75	△ 667	36,346	36,938
貸 倒 引 当 金 等	12,990	△ 78	△ 110	13,068	13,100
担 保 保 証 等	23,280	3	△ 557	23,277	23,837

(単位:%)

保 全 率 (C)/(A)	64.46	4.56	5.48	59.90	58.98
---------------	-------	------	------	-------	-------

(注)「貸倒引当金等」は、前記2.「金融再生法開示債権」【単体】中の(A)の債権について引き当てしている一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金の合計金額を記載しております。

【連結】

(単位:百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
保 全 額 (D)	35,327	△ 272	△ 861	35,599	36,188
貸 倒 引 当 金 等	14,262	△ 45	△ 152	14,307	14,414
担 保 保 証 等	21,065	△ 226	△ 709	21,291	21,774

(単位:%)

保 全 率 (D)/(B)	62.24	4.17	5.08	58.07	57.16
---------------	-------	------	------	-------	-------

(注)「貸倒引当金等」は、前記2.「金融再生法開示債権」【連結】中の(B)の債権について引き当てしている一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金の合計金額を記載しております。

《参考》金融再生法開示債権とリスク管理債権の状況

【単体】

(単位:百万円)

自 己 査 定		金 融 再 生 法 開 示 債 権			リ ス ク 管 理 債 権	
債務者区分 与信残高(総与信比率)		区分 与信残高(総与信比率) (A)	担保・保証等 引当額 保全額合計(B)	保全率 (B)/(A)	区分 与信残高(総与信比率)	
破綻先債権 665 (0.01%)		破産更生債権及び これらに準ずる債権 5,268 (0.15%)	4,732	100.00%	破産更生債権及び これらに準ずる債権 5,268 (0.15%)	
実質破綻先債権 4,602 (0.13%)			535			
			5,268			
破綻懸念先債権 28,485 (0.82%)		危険債権 28,485 (0.82%)	15,388	77.85%	危険債権 28,485 (0.82%)	
			6,788			
			22,176			
要注意先 債 権	要管理先 27,395 (0.78%)	要管理債権 22,512 (0.64%) ※ 貸出金のみ	3,160	39.20%	三月以上延滞債権 209 (0.00%) ※ 貸出金のみ	
			5,666		貸出条件緩和債権 22,302 (0.64%) ※ 貸出金のみ	
			8,826			
145,459 (4.19%)		[小計] 56,265 (1.62%)	23,280	64.46%	[小計] 56,265 (1.62%)	
			12,990			
			36,271			
正常先債権 3,291,426 (94.83%)		正常債権 3,414,374 (98.37%)			正常債権 3,414,374 (98.37%)	
総与信残高 3,470,639 (100.00%)		総与信残高 3,470,639 (100.00%)			総与信残高 3,470,639 (100.00%)	

4. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(単位:百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	3,397,683	87,894	81,929	3,309,789	3,315,754
製 造 業	496,239	14,682	22,618	481,557	473,621
農 業 , 林 業	2,974	16	△ 327	2,958	3,301
漁 業	2,948	△ 278	42	3,226	2,906
鉱業,採石業,砂利採取業	7,890	422	1,304	7,468	6,586
建 設 業	122,105	△ 3,644	5,812	125,749	116,293
電気・ガス・熱供給・水道業	106,538	4,173	7,126	102,365	99,412
情 報 通 信 業	8,715	482	516	8,233	8,199
運 輸 業 , 郵 便 業	225,582	5,855	△ 7,513	219,727	233,095
卸 売 業 , 小 売 業	343,456	△ 2,156	△ 46,777	345,612	390,233
金 融 業 , 保 険 業	301,035	38,170	66,526	262,865	234,509
不動産業,物品賃貸業	409,770	6,975	2,609	402,795	407,161
宿 泊 業	8,899	△ 186	△ 383	9,085	9,282
飲 食 業	16,820	△ 531	△ 1,043	17,351	17,863
医 療 ・ 福 祉	98,746	△ 2,818	△ 4,579	101,564	103,325
そ の 他 の サ ー ビ ス	133,266	9,813	32,910	123,453	100,356
地 方 公 共 団 体	262,164	△ 6,009	△ 18,068	268,173	280,232
そ の 他	850,525	22,927	21,154	827,598	829,371
特別国際金融取引勘定分	-	-	-	-	-
合 計	3,397,683	87,894	81,929	3,309,789	3,315,754

(注) 中央政府向け貸出金(2023年9月末 28,153百万円、2023年3月末 57,031百万円、2022年9月末 48,240百万円)については、「国内(除く特別国際金融取引勘定分)」より除いて記載しております。

②業種別金融再生法開示債権(除く正常債権)【単体】

(単位:百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	56,265	△ 4,405	△ 6,362	60,670	62,627
製 造 業	15,749	935	784	14,814	14,965
農 業 , 林 業	130	△ 10	△ 1	140	131
漁 業	140	△ 4	△ 5	144	145
鉱業,採石業,砂利採取業	-	-	-	-	-
建 設 業	5,106	△ 246	△ 51	5,352	5,157
電気・ガス・熱供給・水道業	7	△ 1	7	8	-
情 報 通 信 業	280	△ 15	△ 1	295	281
運 輸 業 , 郵 便 業	1,998	126	△ 70	1,872	2,068
卸 売 業 , 小 売 業	15,226	313	△ 233	14,913	15,459
金 融 業 , 保 険 業	307	△ 10	20	317	287
不動産業,物品賃貸業	3,774	△ 5,659	△ 5,751	9,433	9,525
宿 泊 業	1,186	△ 243	△ 372	1,429	1,558
飲 食 業	1,987	△ 127	△ 125	2,114	2,112
医 療 ・ 福 祉	2,277	△ 149	△ 991	2,426	3,268
そ の 他 の サ ー ビ ス	3,663	315	153	3,348	3,510
地 方 公 共 団 体	-	-	-	-	-
そ の 他	4,427	368	273	4,059	4,154
特別国際金融取引勘定分	-	-	-	-	-
合 計	56,265	△ 4,405	△ 6,362	60,670	62,627

③個人ローン残高【単体】

(単位:百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
個人ローン残高	653,125	4,438	12,304	648,687	640,821
住宅ローン残高	565,117	2,873	9,950	562,244	555,167
その他ローン残高	88,007	1,565	2,353	86,442	85,654

④中小企業等貸出金等【単体】

(単位:百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
中小企業等貸出金	2,426,125	62,501	102,422	2,363,624	2,323,703
中小企業等貸出金比率	70.81%	0.61%	1.74%	70.20%	69.07%
中小企業向け貸出金	1,831,070	59,378	90,768	1,771,692	1,740,302
個人向け貸出金	595,055	3,123	11,654	591,932	583,401
信用保証協会保証付貸出金	182,507	556	4,489	181,951	178,018

(注) 1. 中小企業等貸出金とは、中小企業及び個人向け貸出金であります。
2. 中小企業向け貸出金には、個人事業主向け貸出金を含めております。

5. 預金等、貸出金の残高【単体】

(単位:百万円)

		2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
総預金	(末残)	4,750,184	△ 45,700	50,580	4,795,884	4,699,604
	うち香川県	3,370,812	26,227	65,052	3,344,585	3,305,760
	(平残)	4,799,021	85,898	62,542	4,713,123	4,736,479
貸出金	(末残)	3,425,836	59,016	61,842	3,366,820	3,363,994
	うち香川県	1,347,802	△ 23,351	△ 1,043	1,371,153	1,348,845
	(平残)	3,379,379	45,380	131,861	3,333,999	3,247,518

(注) 総預金＝預金＋譲渡性預金

6. 預り資産の残高【単体】

(単位:百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
預り資産残高	328,219	△ 1,934	583	330,153	327,636
投資信託	105,492	4,907	9,133	100,585	96,359
一時払保険	198,363	24,549	24,523	173,814	173,840
金融商品仲介	24,362	△ 31,391	△ 33,075	55,753	57,437

(注) 預り資産は、各期末日における時価ベースの残高であります。

**2024年3月期
第2四半期（中間期）
決算の概要**

2023年11月

目次

損益の状況

[連結]損益の状況（業績ハイライト）	P1
[単体]損益の状況（業績ハイライト）	P2-5

財務の状況

[単体]預金の状況	P6
[単体]預り資産の状況	P7
[単体]貸出金の状況	P8
[単体]有価証券の状況	P9
[連結・単体]経営の健全性	P10

その他

2024年3月期 通期業績予想及び株主還元	P11
-----------------------	-----

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

[連結]損益の状況（業績ハイライト）

連結業績は、経常収益で減収、経常利益及び親会社株主に帰属する中間純利益ベースで減益となりました。

◆百十四グループ一覧（連結対象）

当行グループは、当行及び子会社8社の計9社で構成され、銀行業務等の金融サービス及び地域社会・お客さまに向けた各種コンサルティングサービスなどを提供しております。

銀行業務



百十四銀行

金融関連事業

百十四リース(株)

百十四総合保証(株)

(株)百十四ディーシーカード

(株)百十四ジェーシービーカード

百十四ビジネスサービス(株)

非金融事業

(株)百十四システムサービス

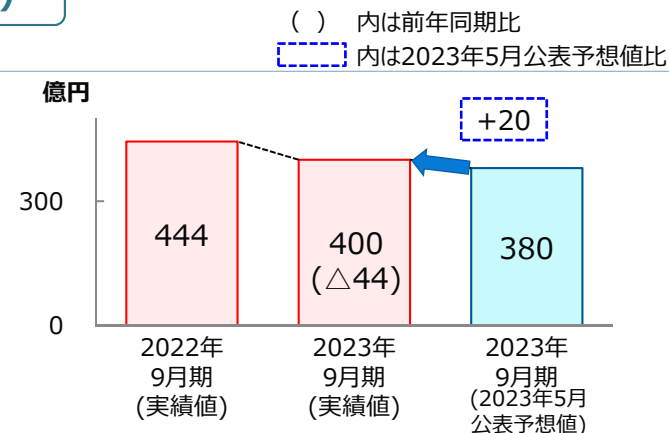
(株)百十四人材センター

日本橋不動産(株)

◆連結（業績ハイライト）

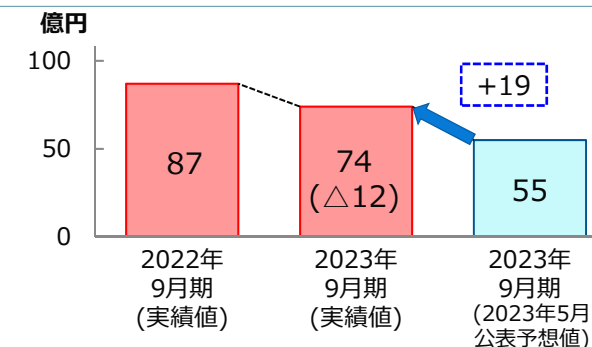
1. 経常収益

前年同期比44億円減少し、400億円となりました。2023年5月公表予想値比では20億円上回りました。



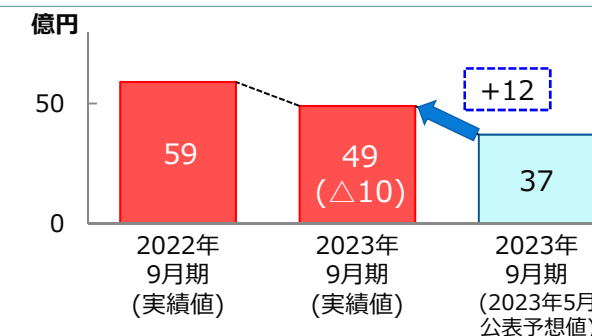
2. 経常利益

前年同期比12億円減少し、74億円となりました。2023年5月公表予想値比では19億円上回りました。



3. 親会社株主に帰属する中間純利益

前年同期比10億円減少し、49億円となりました。2023年5月公表予想値比では12億円上回りました。



※HYAKUJUSHI BUSINESS CONSULTING VIETNAM COMPANY LIMITED（2023年7月4日に設立）は連結対象外としております。

[単体]損益の状況（業績ハイライト①）

単体業績は、経常収益で減収、経常利益及び中間純利益ベースで減益となりました。

（単位：百万円）

◆単体（業績ハイライト）

	2022年 9月期	2023年 9月期	前年同期比	
			増減額	増減率
1 経常収益	39,966	35,894	△4,072	△10.2%
2 コア業務粗利益（注1）	33,125	24,245	△8,880	△26.8%
3 （コア業務粗利益（除く投資信託解約損益））	30,938	23,557	△7,381	△23.9%
4 資金利益	20,734	18,561	△2,173	△10.5%
5 （資金利益（除く投資信託解約損益））	18,547	17,873	△674	△3.6%
6 役務取引等利益	3,312	3,332	20	0.6%
7 その他業務利益（除く債券関係損益）	9,078	2,350	△6,728	△74.1%
8 うち外国為替売買益	3,735	1,795	△1,940	△51.9%
9 うち金融派生商品関係損益	5,341	551	△4,790	△89.7%
10 経費	15,883	16,039	156	1.0%
11 コア業務純益（注2）	17,241	8,205	△9,036	△52.4%
12 （コア業務純益（除く投資信託解約損益））	15,054	7,517	△7,537	△50.1%
13 債券関係損益	△10,610	△2,008	8,602	—
14 うち国債等債券売却益	259	1	△258	△99.6%
15 うち国債等債券売却損	10,835	1,996	△8,839	△81.6%
16 実質業務純益（注3）	6,630	6,197	△433	△6.5%
17 与信関係費用	301	440	139	46.2%
18 不良債権処理費用	511	879	368	72.0%
19 貸倒引当金戻入益	0	190	190	—
20 償却債権取立益	209	247	38	18.2%
21 株式等関係損益	1,535	475	△1,060	△69.1%
22 その他臨時損益	305	643	338	110.8%
23 経常利益	8,170	6,875	△1,295	△15.9%
24 特別損益	△45	△172	△127	—
25 税引前中間純利益	8,124	6,703	△1,421	△17.5%
26 法人税等	2,495	2,087	△408	△16.4%
27 中間純利益	5,628	4,616	△1,012	△18.0%
28 顧客向けサービス業務利益（注4）	1,614	4,877	3,263	202.1%
29 有価証券関係損益（注5）	△9,075	△1,532	7,543	—
30 OHR（注6）	70.54%	72.13%	1.59pt	—
31 ROE（注7）	4.27%	3.45%	△0.82pt	—

（注1）2.コア業務粗利益=4.資金利益+6.役務取引等利益+7.その他業務利益（除く債券関係損益）

P.3 [単体]損益の状況（業績ハイライト②）参照

（注2）11.コア業務純益=2.コア業務粗利益-10.経費

P.4 [単体]損益の状況（業績ハイライト③）参照

（注3）16.実質業務純益=11.コア業務純益+13.債券関係損益

P.5 [単体]損益の状況（業績ハイライト④）参照

（注4）28.顧客向けサービス業務利益=（貸出金平均残高×預貸金利回差）×183/365+6.役務取引等利益-営業経費

（注5）29.有価証券関係損益=13.債券関係損益+21.株式等関係損益

（注6）30.OHR=10.経費÷（2.コア業務粗利益+13.債券関係損益）

（注7）31.ROE=27.中間純利益÷純資産*（期首残高と中間期末残高の平均残高）×365/183

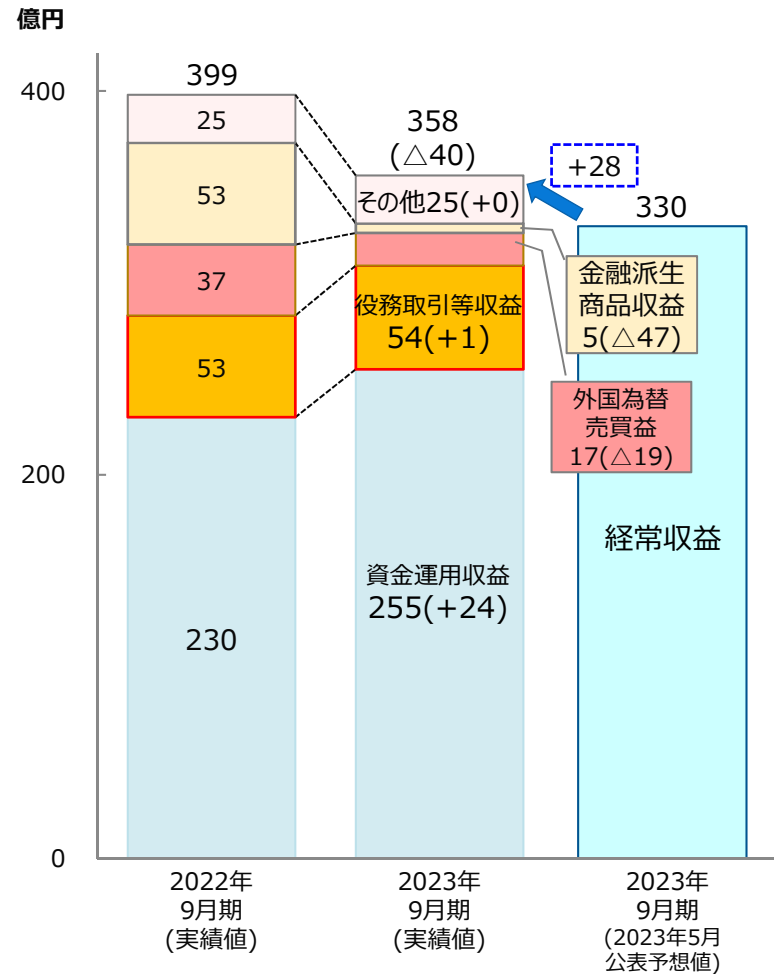
*純資産は新株予約権控除後

[単体]損益の状況（業績ハイライト②）

P.2 [単体]損益の状況（業績ハイライト①）より

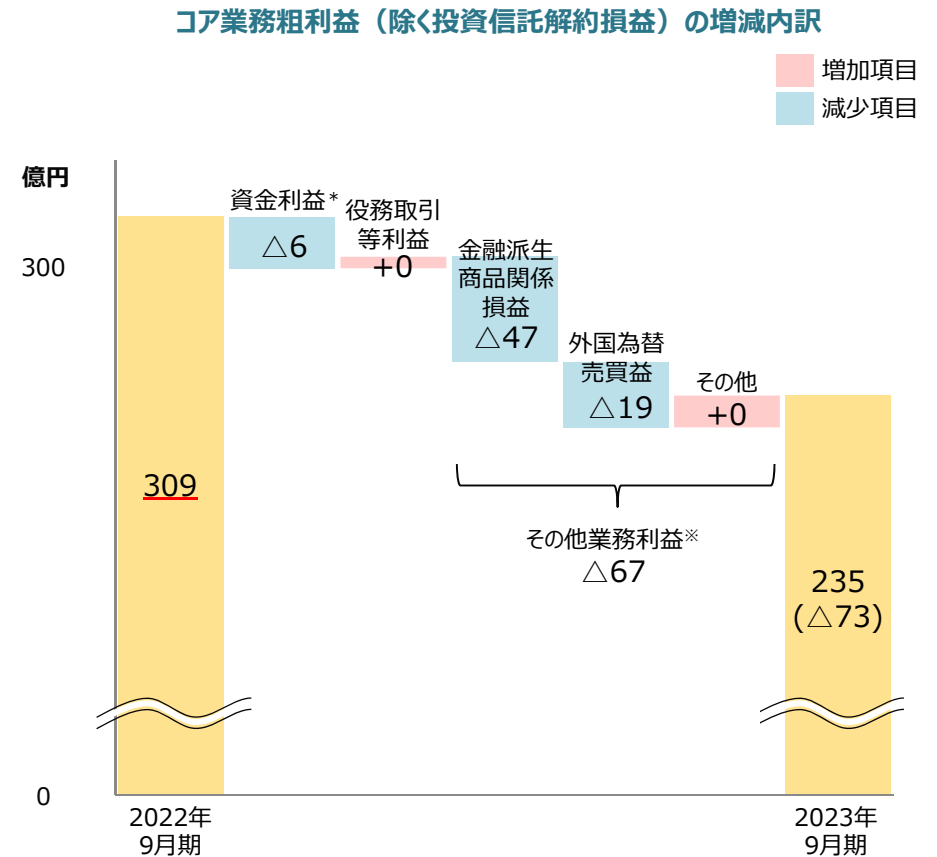
1.経常収益

金融派生商品収益及び外国為替売買益の減少などにより、前年同期比40億円減少し、358億円となりました。2023年5月公表予想値比では28億円上回りました。



3.コア業務粗利益（除く投資信託解約損益）

金融派生商品関係損益及び外国為替売買益を含むその他業務利益※の減少などにより、前年同期比73億円減少し、235億円となりました。
 ※債券関係損益を除く



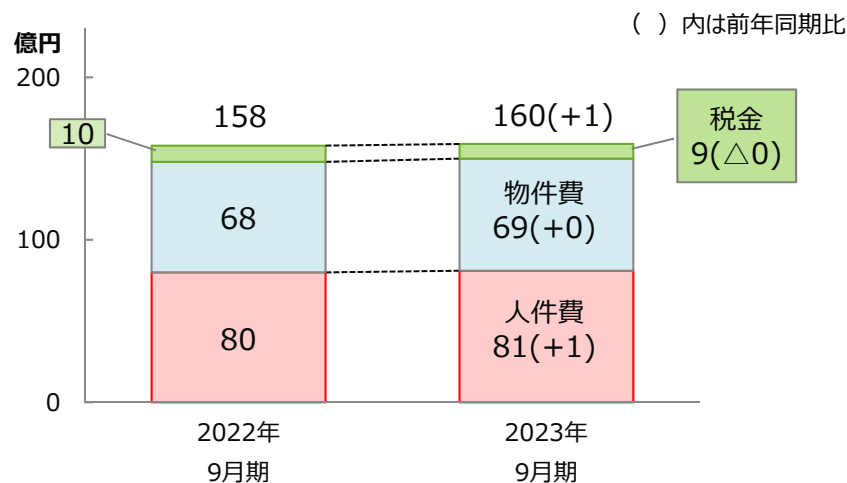
() 内は前年同期比
 * 投資信託解約損益を除く

[単体]損益の状況（業績ハイライト③）

P.2 [単体]損益の状況（業績ハイライト①）より

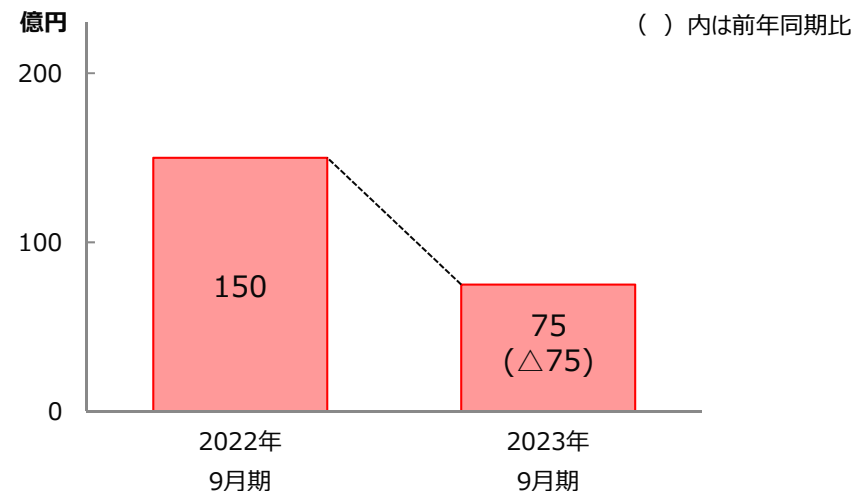
10.経費

人件費の増加などにより、前年同期比1億円増加し、160億円となりました。



12.コア業務純益（除く投資信託解約損益）

コア業務粗利益（除く投資信託解約損益）の減少などにより前年同期比75億円減少し、75億円となりました。



13.債券関係損益

前年同期比86億円改善し、20億円の損失となりました。

主な改善理由は、前年同期に金利スワップ付債券の取組み解消に伴う債券売却損を52億円計上していたものが、当期は発生しなかったためです。

なお、当該取組みの解消により前年同期に金利スワップ解約益を53億円計上しておりましたが、当期は発生しておりません。

(単位：百万円)

	2022年 9月期	2023年 9月期	前年同期比	
			増減額	増減率
13 債券関係損益	△10,610	△2,008	8,602	-
評価損銘柄の処分による損益	△5,379	△2,008	3,371	-
金利スワップ付債券売却損	5,231	-	△5,231	-
9 金融派生商品関係損益	5,341	551	△4,790	△89.7%
うち金利スワップ解約益	5,304	-	△5,304	-

17.与信関係費用

貸倒引当金戻入益及び償却債権取立益は増加しましたが、不良債権処理費用の増加により前年同期比1億円増加し、4億円となりました。

	2022年 9月期	2023年 9月期	増減額	増減率
17 与信関係費用	301	440	139	46.2%
18 不良債権処理費用	511	879	368	72.0%
19 貸倒引当金戻入益	0	190	190	-
20 償却債権取立益	209	247	38	18.2%

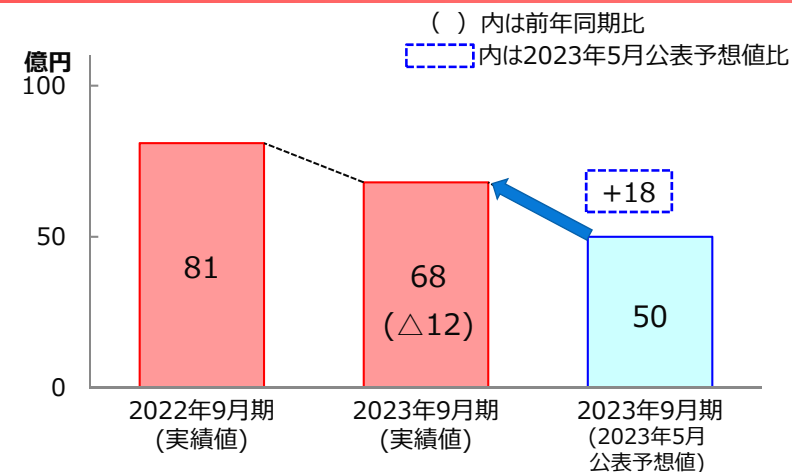
[単体]損益の状況（業績ハイライト④）

P.2 [単体]損益の状況（業績ハイライト①）より

23.経常利益

債券関係損益は改善しましたが、コア業務純益（除く投資信託解約損益）及び株式等関係損益の減少などにより、前年同期比12億円減少し、68億円となりました。

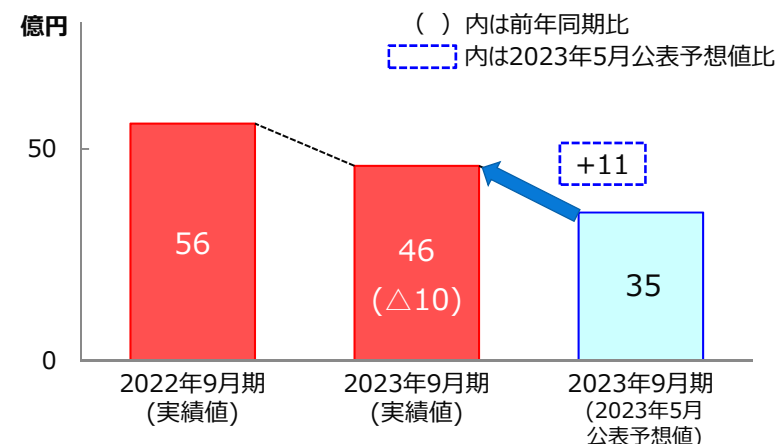
2023年5月公表予想値比では18億円上回りました。



27.中間純利益

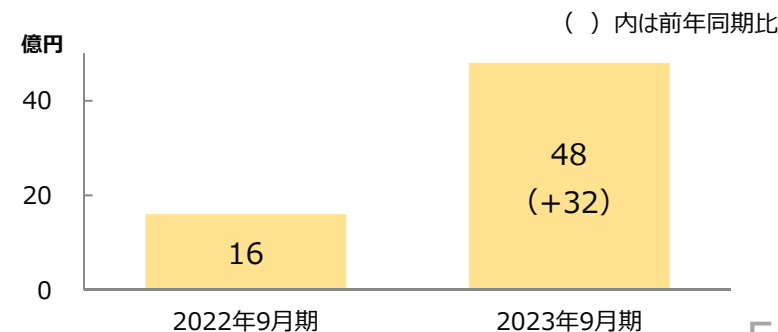
前年同期比10億円減少し、46億円となりました。

2023年5月公表予想値比では11億円上回りました。



28.顧客向けサービス業務利益

貸出金の残高増加及び利回り上昇による貸出金利息の増加などにより、前年同期比32億円増加し、48億円となりました。

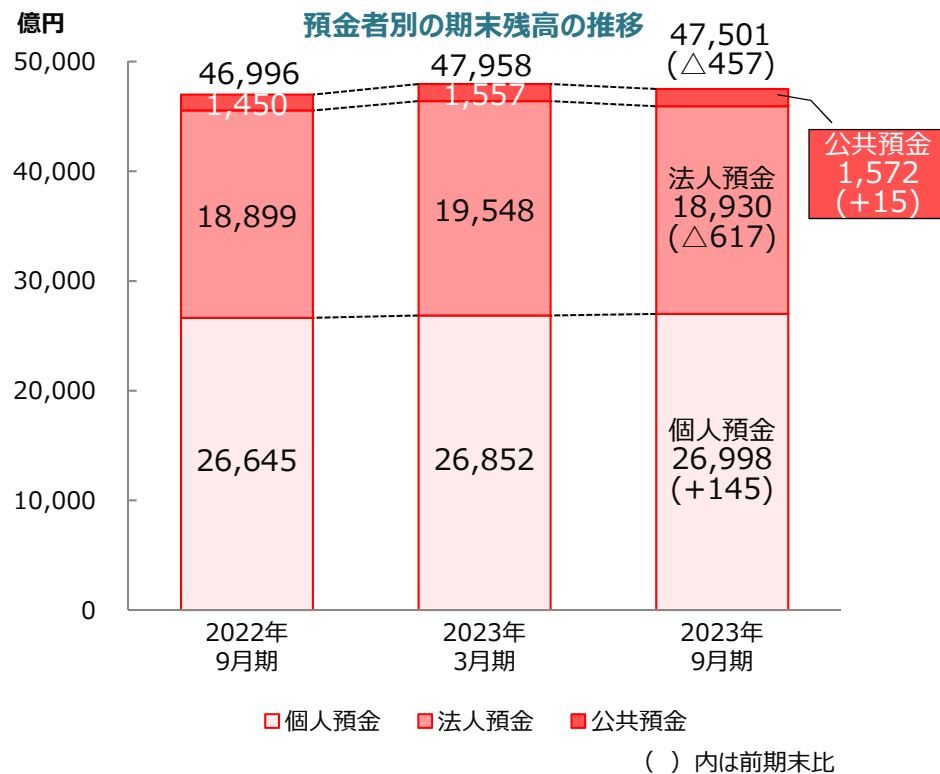


[単体]預金の状況

総預金（預金+譲渡性預金）の中間期末残高は、4兆7,501億円（前期末比457億円減少）となりました。

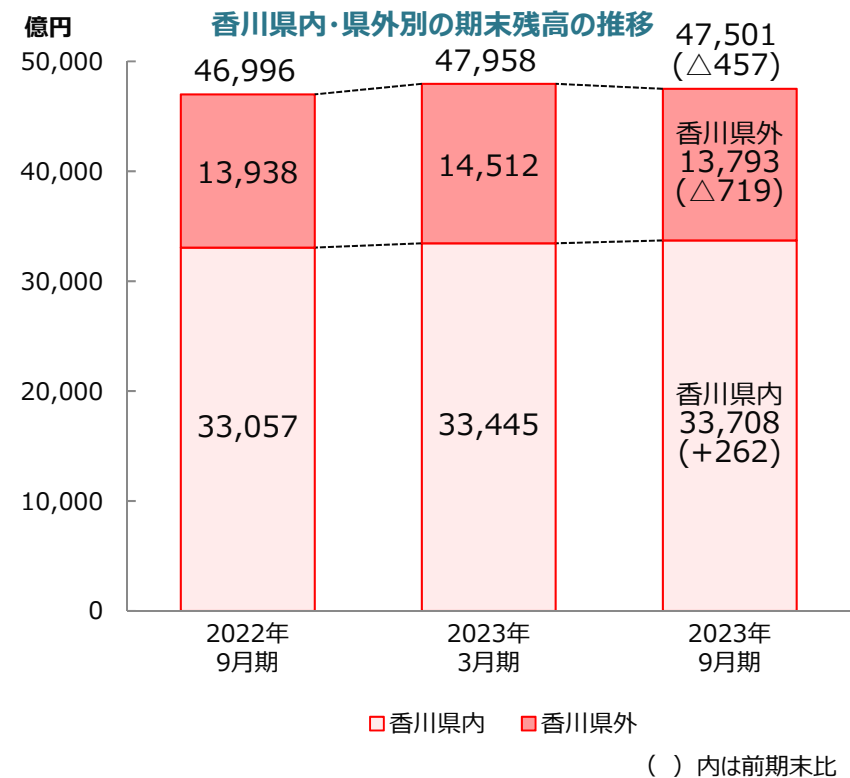
◆預金者別期末残高

個人及び公共預金は増加しましたが、法人預金は減少しました。



◆香川県内・県外別期末残高

香川県内の預金残高は、前期末比262億円増加し、3兆3,708億円となりました。



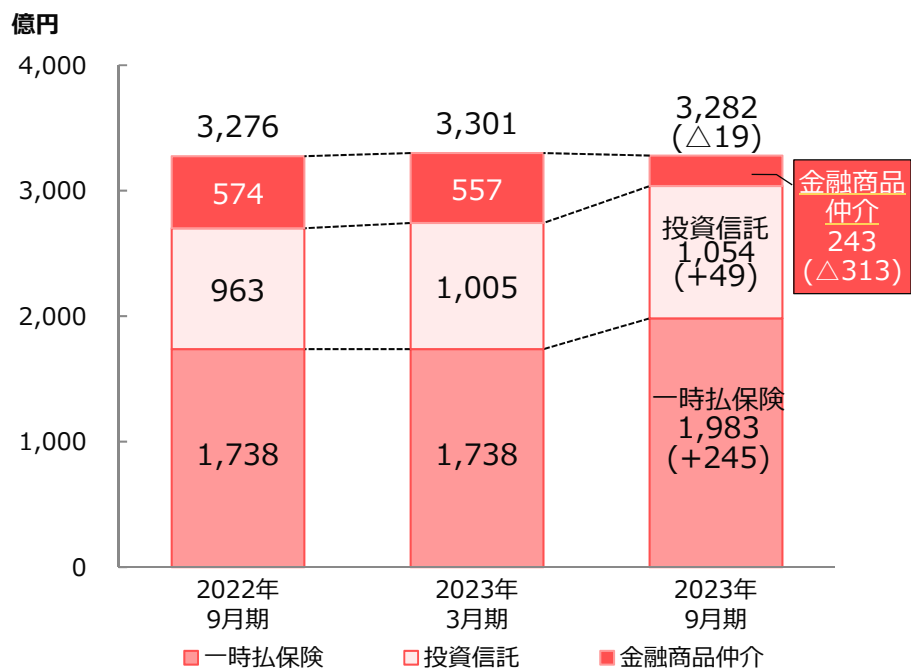
[単体]預り資産の状況

預り資産の中間期末残高は、3,282億円（前期末比19億円減少）となりました。

◆商品別期末残高

一時払保険及び投資信託は増加しましたが、金融商品仲介は減少しました。

商品別期末残高の推移

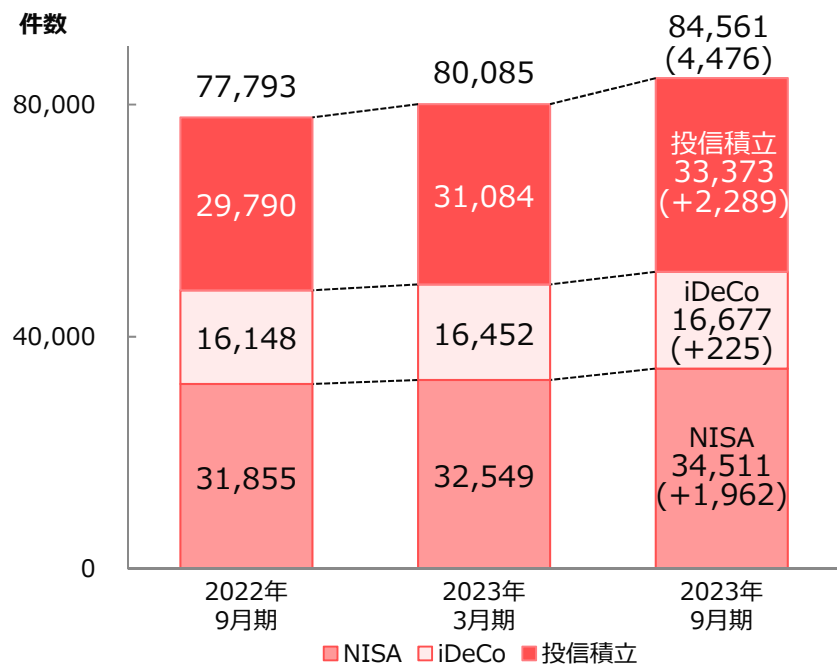


() 内は前期末比

◆NISA・iDeCo・投信積立 契約件数（累計）

全ての商品で契約件数が順調に増加しており、前期末比4,476件増加し、84,561件となりました。

NISA・iDeCo・投信積立 契約件数の推移



() 内は前期末比

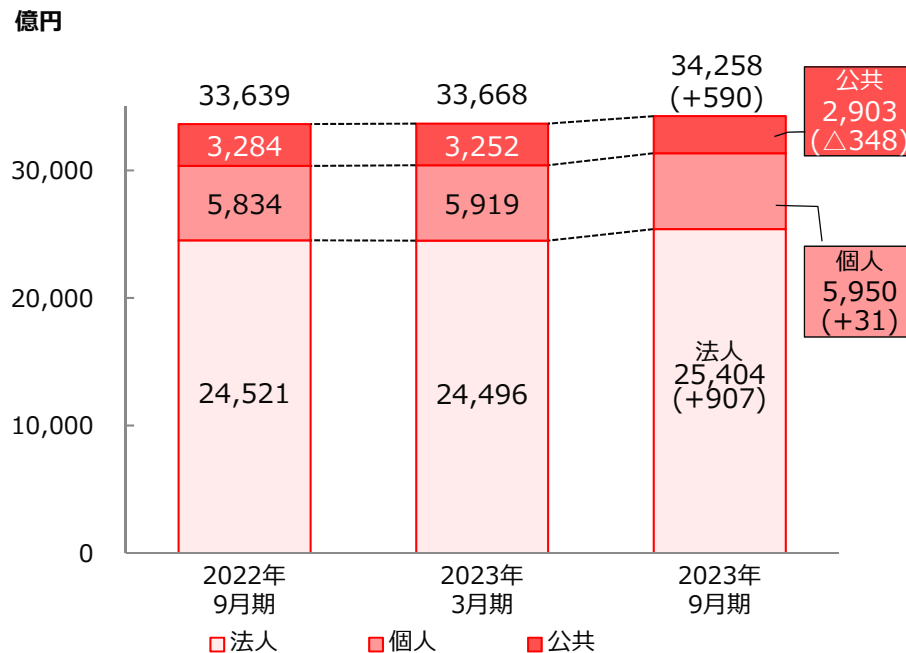
[単体]貸出金の状況

貸出金の中間期末残高は、3兆4,258億円（前期末比590億円増加）となりました。

◆貸出先別の期末残高

法人向け及び個人向け貸出金は増加しましたが、公共向け貸出金は減少しました。

貸出先別の期末残高の推移

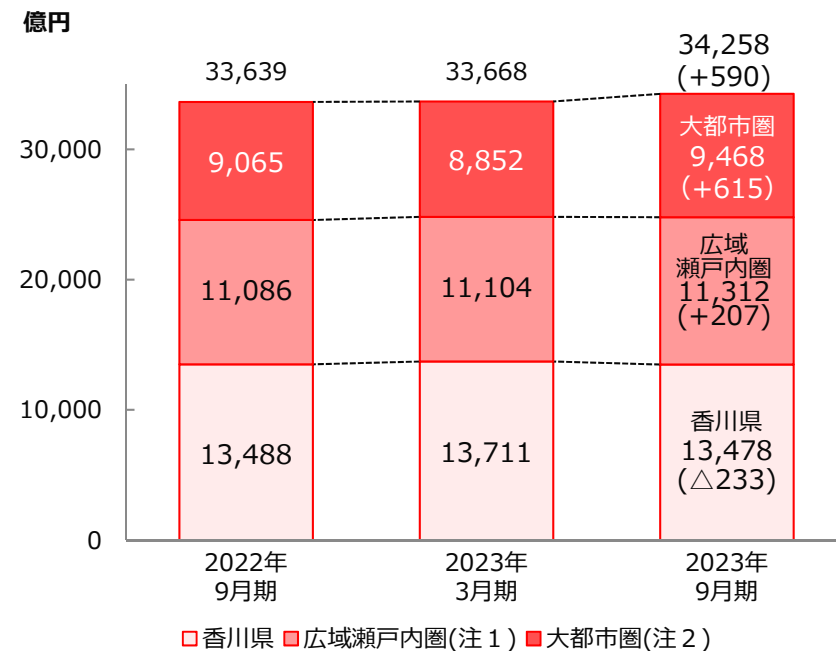


() 内は前期末比

◆地域別の期末残高

香川県では減少しましたが、広域瀬戸内圏及び大都市圏で増加しました。

地域別の期末残高の推移



(注) 1.広域瀬戸内圏：愛媛、徳島、高知、岡山、広島、兵庫、福岡
2.大都市圏：東京、大阪、愛知

() 内は前期末比

[単体]有価証券の状況

有価証券の中間期末残高は、1兆1,411億円（前期末比950億円増加）となりました。

有価証券評価損益は、310億円（前期末比105億円増加）となりました。

◆種類別の期末残高

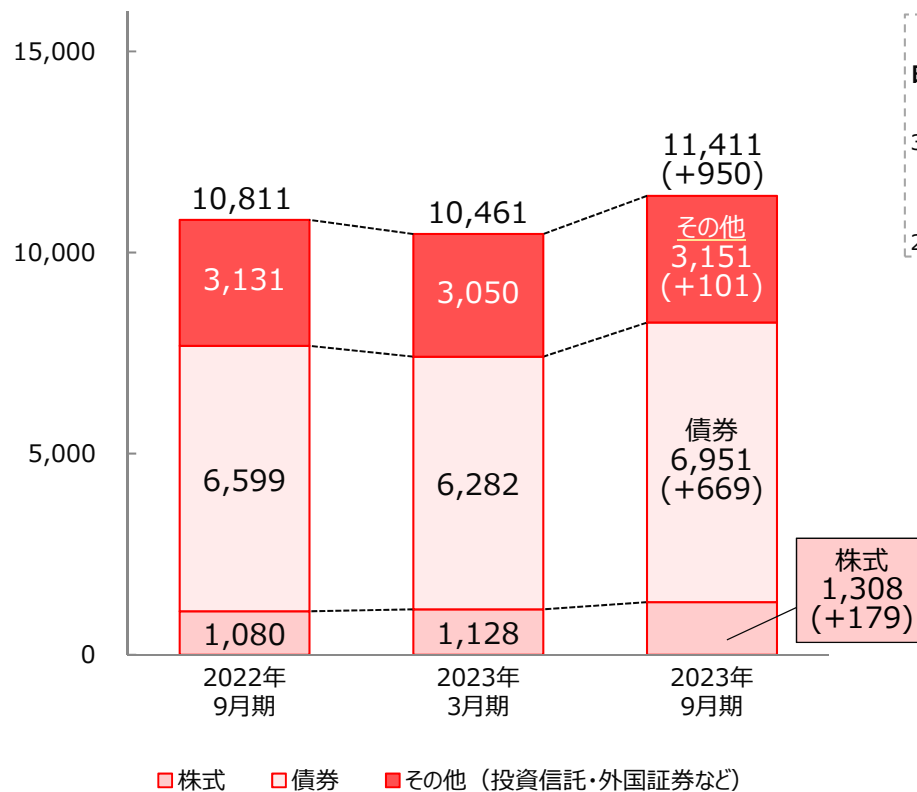
株式、債券及びその他の証券（投資信託・外国証券など）がいずれも増加しました。

◆有価証券評価損益

債券及びその他の証券の評価損は増加しましたが、株式の評価益の増加により、評価損益合計は増加しました。

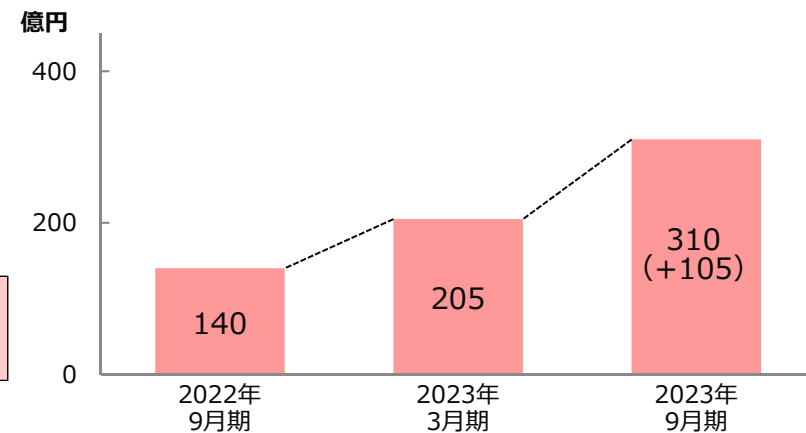
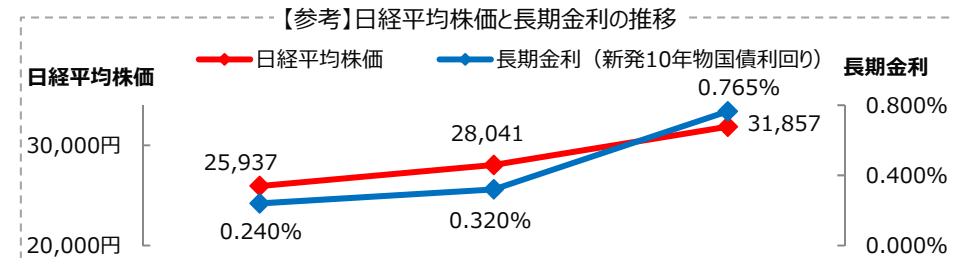
億円

種類別の期末残高の推移



() 内は前期末比

評価損益の推移



(内訳)

株式	477	549	757 (+208)
その他	△213	△200	△206 (△5)
債券	△123	△143	△240 (△96)

() 内は前期末比

[連結・単体]経営の健全性

不良債権比率（単体）は、1.62%（前期末比0.15ポイント低下）となりました。

自己資本比率（連結）は、9.03%（前期末比0.07ポイント低下）となりました。

◆不良債権（金融再生法開示債権ベース）の状況

単体の不良債権残高は、前期末比44億円減少し、563億円となりました。

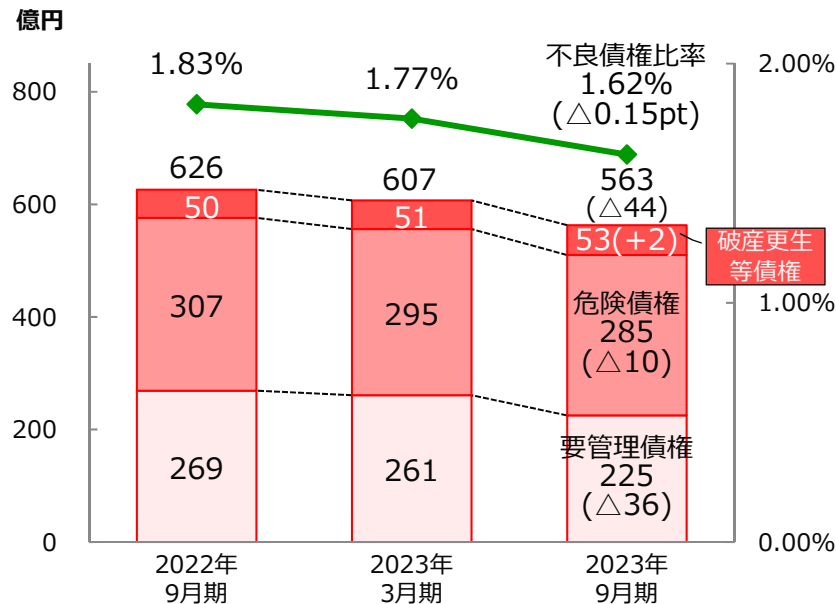
不良債権に対しては、お取引先の経営支援に積極的に取り組みつつ、担保及び貸倒引当金により適正かつ十分な対応を行っております。

◆自己資本比率（連結）の状況

自己資本額が前期末比23億円増加しましたが、リスクアセット額も前期末比491億円増加したことにより、自己資本比率は前期末比で低下しました。

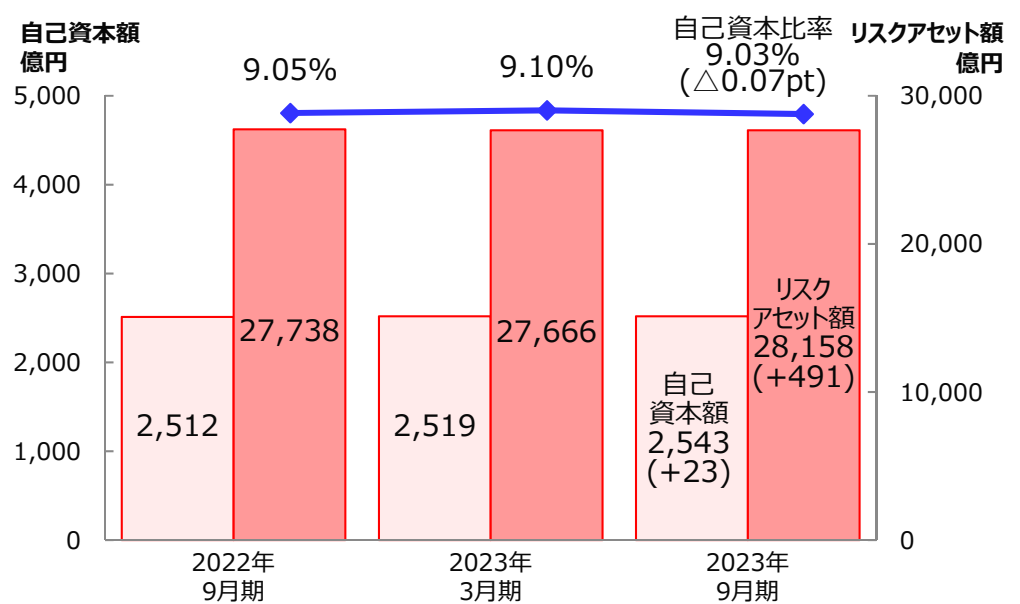
国内基準で必要とされる4%を上回っており、経営の健全性は確保されております。

【単体】不良債権残高・比率の推移



要管理債権 危険債権 破産更生等債権 不良債権比率
() 内は前期末比

【連結】自己資本比率と自己資本額・リスクアセット額の推移



自己資本額 (連結) リスクアセット額 (連結) 自己資本比率 (連結)
() 内は前期末比

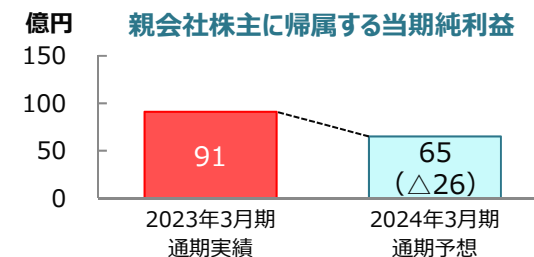
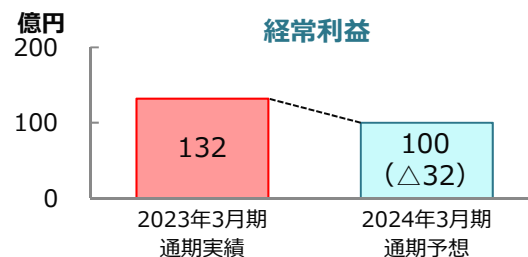
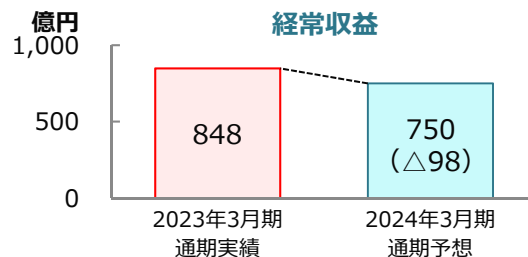
2024年3月期 通期業績予想及び株主還元

◆通期業績予想

今後の市場動向や経済情勢等の見通しが不透明であることなどから、2023年5月発表の予想を据え置きます。

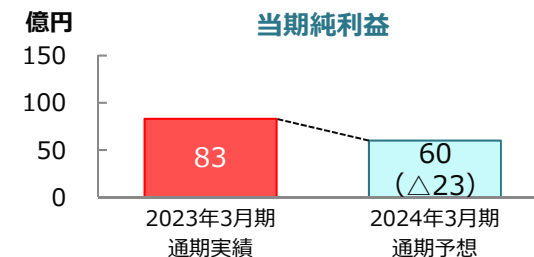
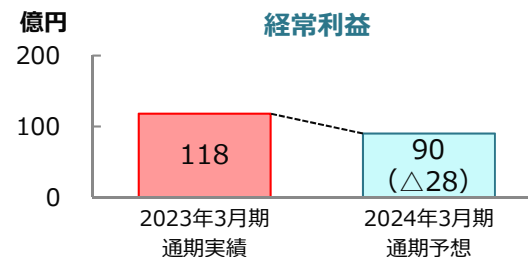
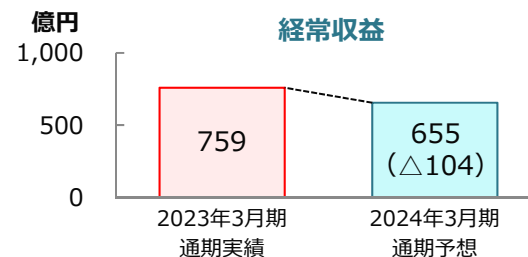
[連結]

() 内は前期比



[単体]

() 内は前期比



◆株主還元

＜株主還元方針＞

株主の皆さまへの安定的な利益還元に配慮しつつ、内部留保の充実度合い、利益の状況及び経営環境等を総合的に考慮したうえで配当を実施いたします。

[配当予想]

この株主還元方針のもと、2024年3月期の年間配当金を1株当たり70円と予想しております。

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
2023年3月期	35	40	75
2024年3月期 (予想)	35	—	—
	—	35	70